

OSAKA SOUTHERN HIGHWAY



大阪南部高速道路

OSAKA SOUTHERN HIGHWAY

事業化促進協議会

岸和田市 富田林市 河内長野市 松原市 和泉市 柏原市 羽曳野市 藤井寺市
大阪狭山市 太子町 河南町 千早赤阪村 五條市 橋本市 かつらぎ町

大阪南部ってどんなところ？

私たちの地域は、大阪の中部を横断する大和川から南に位置し、西は大阪湾、東から南にかけては、大阪の屋根とも言える山々が連なり、その山々を超えると奈良県や和歌山県へと繋がります。

道路については、西側に関西国際空港や和歌山県に向かう阪和自動車道、北側には西名阪自動車道、南阪奈道路、東側から南側は、奈良県や和歌山県を通る京奈和自動車道があります。

しかし、地域の中央部は高速道路が無い「空白地帯」であり、大阪外環状線(国道170号)・国道309号・国道310号等が主要な幹線道路となりますが、すでに交通容量が飽和状態にあり、慢性的な混雑と渋滞を引き起こしている状況です。



また、この地域には、日本最古の官道「竹内街道」が東西に奈良県まで繋がり、南北には、高野山への参詣道でもある「高野街道」があり、和歌山県橋本市からは、世界遺産「紀伊山地と霊場と参詣道」の「黒河道」、かつらぎ町には「町石道」が続きます。そのほか、推古天皇が聖徳太子の墓を守護するために建立された「叡福寺」や楠木正成公(大楠公)の首塚のある「観心寺」、平安時代の歌人西行法師終焉の地「弘川寺」、世界遺産の「丹生都比売神社」、「百舌鳥・古市古墳群」、日本遺産の「女人高野」、「中世に出逢えるまち」、「葛井寺」、「葛城修験」や大阪府内で唯一重要伝統的建造物群保存地区として選定されている「富田林寺内町」、1400年間にわたってその機能を維持・継承されて来たわが国最古のダム形式のため池「狭山池」、世界にいちばん近い城下町の「岸和田城」など数多くの歴史遺産が残っております。



【観心寺 金堂(河内長野市)】



【丹生都比売神社(かつらぎ町)】



【百舌鳥・古市古墳群(堺市・羽曳野市・藤井寺市)】



【寺内町(富田林市)】



【狭山池(大阪狭山市)】



【岸和田城(岸和田市)】

しかし、関西国際空港に近く、多くの歴史遺産等がありながら、道路事情や広報不足などから国内外のお客様をお招き出来ておりません。

また、この地域は、昭和40年代から大阪都市圏のベッドタウンとして開発された団地(ニュータウン)が多く作られ、同年代の方が同時期に住民となったことにより、現在はその方々が一斉に高齢となり、他地域と比べても特に高齢化が進み、人口の減少も顕著であります。

立地的には、京阪神地域など大都市圏への近さ、海に面していることでの海運の利便性、24時間運用空港である関西国際空港を利用した空路輸送など、郊外型の工場や物流関係等の施設立地として、また、山側の地域は標高もあり、津波被害等の懸念も無いことから、通信や医療等、災害発生時に重要になってくる施設などにも適した地域であります。



【楠公誕生地(千早赤阪村)】

目指すところ！

☆命の道☆（安全・安心）

「南海トラフ地震」の発生確率が高く、広い範囲での被害が想定されることから、巨大な地震や津波への対応が喫緊の課題となっております。

地震発生時、南海トラフ等の断層帯から一定の距離があり、比較的被害が小さい(津波被害の無い等)と想定される近隣地域から、後方支援できる体制づくりが必要であります。

大阪南部には、陸上自衛隊信太山駐屯地や標高の高い地域があり、大阪南部高速道路を整備し、沿岸部とのアクセスを強化することで、東日本大震災の時に遠野市が果たした後方支援の役割をこの地域でも担える立地であります。

後方支援体制を広域的に整えることで大阪湾岸、紀伊半島沿岸の被災地域を支援する関係機関が結集し、各方面に展開できる拠点(プラットフォーム)となるためにも、地域の中央部（大阪府南東部）と沿岸部、奈良県・和歌山県との「道」が重要になってきます。

阪和自動車道・西名阪自動車道・南阪奈道路・京奈和自動車道を大阪南部高速道路が繋ぐことで、これらの道が大阪府・奈良県・和歌山県の命の道としての機能を強化できます。

また、近年多発する豪雨や大規模な台風により、大阪南部やその周辺でも災害が発生しており、幹線道路や生活道路に多大なる被害をもたらし、住民らは不自由な生活を強いられました。



府道 218 号(河内長野市)



国道 309 号(河南町)

このことから、大規模な災害に備える命の道として、道路ネットワークの構築を目指します。

目指すところ！

☆チャンスへの道☆（地域活性化）

●交流人口の増加

訪日外国人観光客数は、今後も増加が期待されております。

関西国際空港と直接高速道路で繋がることで、日本の歴史・伝統文化が集積している大阪南部が日本のエントランスとして、来訪者をお迎えし、この地域の魅力や個性を発信し、体験・交流していただける方を増やします。

大阪南部高速道路沿道関係市町村が連携し、広域的な観光で国内外の方の集客を目指します。

大阪南部高速道路が開通することで、大阪外環状線(国道170号)・国道309号・国道310号の慢性的な渋滞が緩和され、地域への来訪者の利便性が向上します。(今までは、時間がかかり遠いイメージだった方にも来訪していただけます。)

また、高速道路が整備されることで地域内の交流活性化も見込めます。

●企業誘致

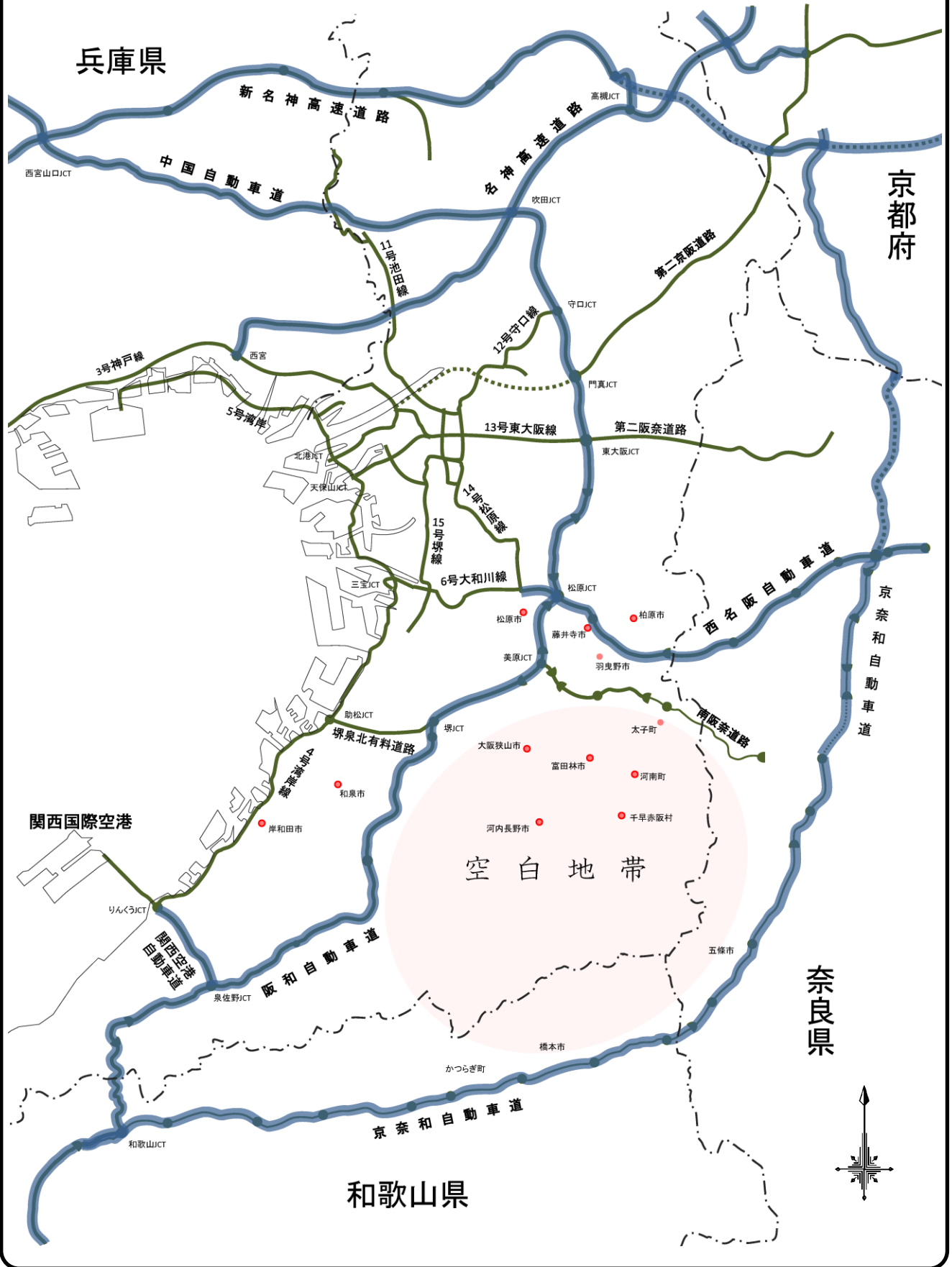
大阪南部高速道路と阪和自動車道・西名阪自動車道・南阪奈道路・京奈和自動車道、その他幹線道路とのネットワーク構築により、京阪神都市圏からの利便性が向上し、大阪湾沿岸・関西国際空港と繋がることで、「陸・海・空」輸送可能な地域として、また、南海トラフ等の地震災害の影響の比較的少ない災害時の事業継続可能な地域としてのメリットを最大限にアピールし、企業に安全・安心な場所を提供することで地域の活性化を目指します。

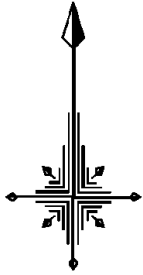
現在の位置づけ！

今後、概ね20～30年間の広域的な道路交通の方向性を定める、大阪府版及び近畿ブロック版の「新広域道路交通計画」において、『大阪南部高速道路』が高規格道路の調査中路線として位置づけられています。

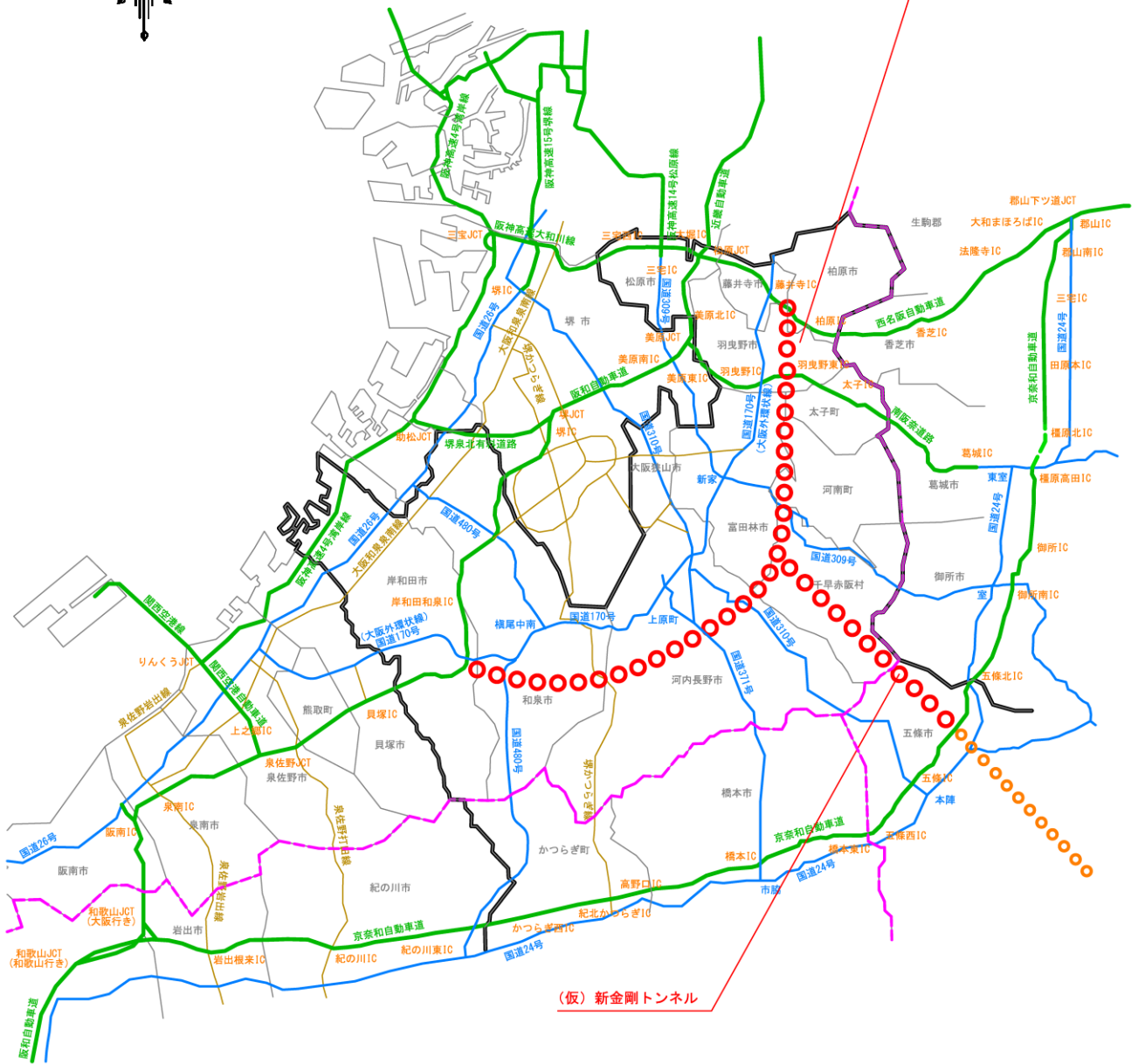
引き続き事業化に向け、活動を続けて参ります。

大阪近郊道路図





大阪南部高速道路



(仮)新金剛トンネル

凡例

- 高速道路
- - - 高速道路(未開通区間)
- 国道
- 都道府県道

大阪南部高速道路事業化促進協議会とは…

【経緯】

平成27年に河内長野市及び河南町が中心となり、近隣市町村に呼びかけ準備会を立ち上げ、平成27年12月13日に構成団体12市町村で「大阪南部高速道路事業化促進協議会」を設立。

平成28年5月21日平成28年度の総会で、五條市・橋本市・かつらぎ町が参画し、構成団体が15市町村となる。

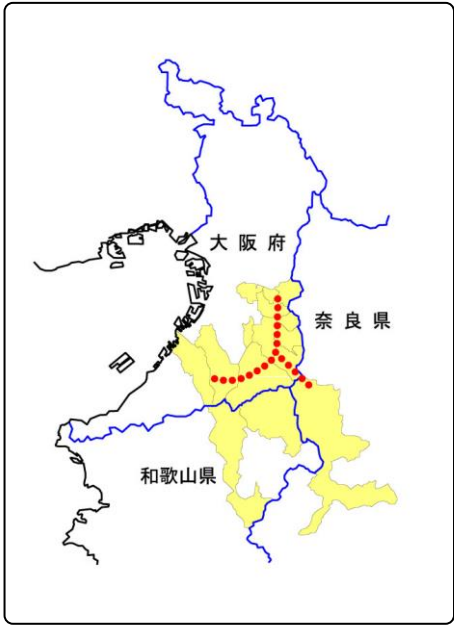
令和3年度より、会員15市町村に関係する商工会及び商工会議所が賛助会員として参画しました。

【組織概要】

(設立) 平成27年12月13日

- (通常会員) 岸和田市
- 富田林市
- 河内長野市
- 松原市
- 和泉市
- 柏原市
- 羽曳野市
- 藤井寺市
- 大阪狭山市
- 太子町
- 河南町
- 千早赤阪村
- 五條市
- 橋本市
- かつらぎ町

(15市町村)



- (賛助会員) 岸和田商工会議所・富田林商工会・河内長野市商工会・松原商工会議所・和泉商工会議所・柏原市商工会・羽曳野市商工会・藤井寺市商工会・大阪狭山市商工会・五條市商工会・橋本商工会議所・高野口町商工会・かつらぎ町商工会